

機能

- ・ 最大 7×Rx、4×Tx ARINC 429チャンネル
- ・ オプション：573/717 RxとTx
- ・ 4×双方向アビオニクス・レベル・ディスクリット
- ・ チャンネル完全独立動作
- ・ Express Card
- ・ 簡単に使用できるBusTools/ARINC Microsoft® Windows®ベースGUI Busアナライザが利用可能
- ・ Windows®7、8、8.1、10、Server 2012 R1/R2、Vista、XP (32/64Bit)、LinuxサポートハイレベルAPI
- ・ 64Bit、1μsecタイムタグ
- ・ ARINC 615データ・ローダ、データ・ローダGUI、ARINC 615 ケーブルが利用可能
- ・ オプション：IRIG



Abaco SystemsのRAR-ECは、高密度、最大計11のTx/Rx完全独立ARINC 429/575チャンネル、最大4つの双方向アビオニクス・レベルI/Oディスクリットを提供するインテリジェントなExpressCardです。機能は、プログラム可能なデータ速度とパリティ、エラー検知、マルチ・バッファ・モード、タイムタグおよび、自動送信スルー速度調整を含みます。

設定オプションは、ARINC 429とARINC 573/717混合のチャンネル選択を含みます。

ソフトウェア

Abacoのソフトウェア・ツールは、ARINCプロトコルとI/Oディスクリットをアプリケーションに統合するのに要求される時間を著しく短縮します。RAR-ECには、Windows 7、8、8.1、10、Server 2012 R1/R2 (32/64Bit)、Vista、XP、Linux用のハイレベルAPI (Application Programming Interface) ライブラリが含まれます。AbacoのWindowsベースのGUIソリューション、BusTools/ARINCは、オプションで利用でき、解析、シミュレーション、データロギングが可能です。ARINC 615 データ・ローダーおよび、LabVIEWサポートがオプションで利用できます。

アーキテクチャ

RAR-ECの柔軟な設計は、複数のアビオニクス・プロトコルをサポートする強力なハードウェアです。双方向ディスクリットは、TTLからアビオニクス・レベル入力をサポートします。Abacoの強力なAPIライブラリは、ARINCバス・トラフィックの送受信において、柔軟性を提供します。

ツールとソリューション

BusTools/ARINCは、Windows 7、8、8.1、10、VistaベースARINC 429バス分析・シミュレーション・データ監視ソリューションで、オプションで、ポータブルのRAR-ECやAbacoのハードウェア製品で利用可能です。

- ・ 複数チャンネルのリアルタイム監視
- ・ hex、バイナリ又はエンジニアリング・ユニット（標準又はユーザ定義）でのタイムタグ・データの表示と入力
- ・ ラベルおよび/または、SDIによる受信データのフィルタ
- ・ ディスクリットの内容とユーザ・ビットエンコード値の閲覧
- ・ 個別ラベルの履歴およびリアルタイム・チャートの表示
- ・ 自動ランプによる複数のサイズ可変メッセージを送るには、BusTools/ARINCを利用
- ・ 複数チャンネルから単一ディスク・ファイルへの全タイムタグ・データをログ
- ・ 送信バス上で記録されたデータを再生

仕様

ARINC 429受信チャンネル

- ・チャンネル数：最大 7
- ・ボーレート：5kHz~200kHz プログラム可能
- ・入力レベル：±6.5~±13VDC (A to B)
- ・パリティ：有効/無効
- ・エラー報告：パリティ
- ・受信チャンネルバッファ
 - チャンネル又はマージ・モード・バッファ毎に2048メッセージ、各チャンネル毎に独立的に選択可能
 - 各メッセージの分解能64-bit、1μsec

ARINC 429送信チャンネル

- ・チャンネル数：最大 4
- ・ボーレート：5kHz~200kHz プログラム可能
- ・自動スルー・レート調整
- ・出力レベル：±10VDC (A to B)
- ・パリティ：奇数、偶数または、無し
- ・バッファ：チャンネルごとに2048ラベル

追加プロトコル・サポート

- ・ ARINC 573/717 Bi-Polar RZとHarvard Bi-Phase (RxとTx)

ソフトウェア

- ・ API- Windows 7、8、8.1、10、Server 2012 R1/R2 (32/64Bit)、Vista、XP、Linux用のハイレベルAPIライブラリ
- ・ オプション：LabVIEWサポート

物理/環境

- ・ Express Card
- ・ 37-pin D-type受信コネクタへのケーブル付き (CONRAR-EC)
- ・ 動作温度：0~+55°C
- ・ 拡張温度：-40~+65°C (動作ケース温度範囲は-40~+65°Cではありません。)
- ・ 保管温度：-50~+100°C
- ・ 相対湿度：5~90% (結露無きこと)

ディスクリット入力/出力

- ・ 双方向ライン数：4
- ・ 入力：アビオニクス・レベル (Open/Gndまたは、High/Low) および、TTL/CMOS
- ・ 出力：ローサイド・スイッチ、シンク0.5A

消費電力 (typ.)

- ・ 3.3VDC、750mA

注文情報

RAR-EC-22	ARINC 429 Express Card、2×Rx、2×Tx
RAR-EC-44	ARINC 429 Express Card、4×Rx、4×Tx
RAR-EC-74	ARINC 429 Express Card、7×Rx、4×Tx
RAR-EC-43J	ARINC 429 Express Card、4×Rx、3×Tx、1×ARINC 573/717 RxTx
RAR-EC-63J	ARINC 429 Express Card、6×Rx、3×Tx、1×ARINC 573/717 RxTx
- W	IRIG-Bレシーバ (AMまたは、DC/TTL) / ジェネレータ (DC/TTL)
- R	拡張温度。動作ケース温度範囲は-40~65°Cではありません。

オプション・ソフトウェア

BusTools/ARINC	BusTools ARINC Windows GUI ソフトウェア (ARINCバス解析、シミュレーション、データロギング)
CEI-DL	Windows用 ARINC 615 データローダソフトウェア